

Technical Brief

IP モニター 機種別の機能比較

FDF4627W-IP
FDF2712W-IP
FDF2711W-IP
FDF2312W-IP
FDF2304W-IP
DX0212-IP
DX0211-IP

A 版
(2022/11/22)

目次

1	概要	3
2	機種による機能の違い	3
2.1	リモコン	3
2.2	USB ストレージデバイス	4
2.3	HDMI と解像度	4
2.4	表示性能	5
2.5	セキュリティ	6
2.6	ライブ画面	7
2.7	カメラの機能設定	10
2.8	遠隔地にある IP モニターの管理	11
2.8.1	ブラウザを使った IP モニター管理	11
2.8.2	ソフトウェアを使った IP モニター管理	12
2.9	その他の機能	12

1 概要



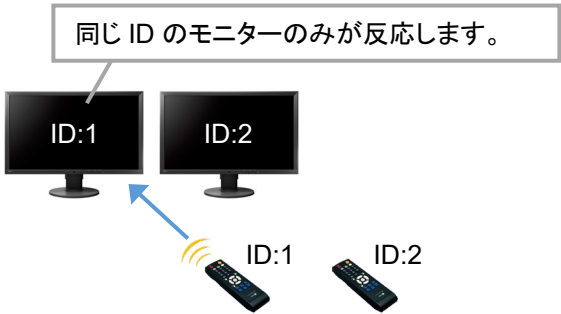
本文書では機種による機能の違いについて説明します。

IP モニターは、システムソフトウェアのバージョンにより、以下のように分類されます。

システムソフトウェア	機種
Ver.4	FDF4627W-IP、FDF2304W-IP
Ver.5	FDF2711W-IP、DX0211-IP
Ver.6	FDF2712W-IP、FDF2312W-IP、DX0212-IP FDF2712W-IP と DX0212-IP は工場出荷状態でエンタープライズライセンスが登録されています。

2 機種による機能の違い

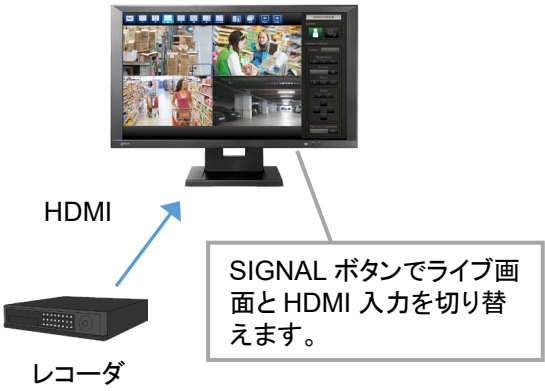
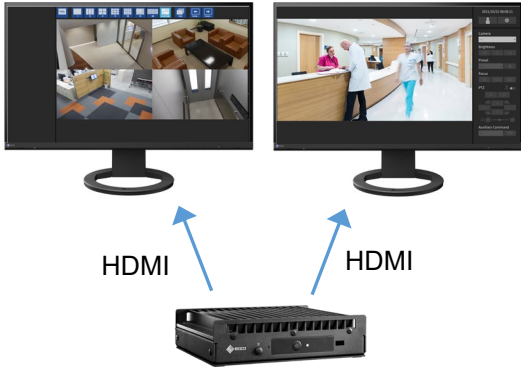

2.1 リモコン

機能	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
ライブ画面の操作	ライブ画面をリモコンで操作します。 	✓	✓	✓
上下左右ボタン	上下左右ボタンを使って、ライブ画面の上部メニューとカメラ映像を選択できます。			✓
設定画面の操作	設定画面をリモコンで操作します。 	✓		
リモコン ID	リモコンとモニターに ID を設定します。複数モニターを並べている環境で、モニターを誤って操作するのを防ぎます。 同じ ID のモニターのみが反応します。 		✓	✓

2.2 USB ストレージデバイス


Ver.5 と Ver.6 は USB ストレージデバイス(USB メモリー)非対応です。

2.3 HDMI と解像度

Ver.4	Ver.5、Ver.6
<p>HDMI 入力対応です。 レコーダの表示装置としても使用できます。</p> <p>FDF4627W-IP、FDF2304W-IP: HDMI 入力 x 1 (最大 1920 x 1080)</p>  <p>HDMI レコーダ</p>	<p>HDMI 出力対応です。 ライブ画面をモニター2 台に表示できます。</p> <p>DX0212-IP、DX0211-IP: HDMI 出力 x 2 (最大 3840 x 2160)</p>  <p>HDMI HDMI</p> <p>FDF2712W-IP、FDF2711W-IP、FDF2312W-IP: HDMI 出力 x 1 (最大 1920 x 1080)</p>  <p>HDMI</p>

2.4 表示性能

Ver.4	Ver.5	Ver.6
最大 16 台のカメラを登録できます。	最大 48 台のカメラを登録できます。	FDF2712W-IP, DX0212-IP: 最大 48 台のカメラを登録できます。 FDF2312W-IP: 工場出荷状態の場合、最大 16 台のカメラを登録できます。エンタープライズライセンスを登録した場合、最大 48 台のカメラを登録できます。
最大 16 台のカメラを同時表示できます。 動画圧縮形式 H.264、MJPEG ¹ 対応です。 同時表示可能なカメラの解像度とフレームレートの参考値は以下のとおりです。 [ビットレートを 4096kbps に設定した場合] <ul style="list-style-type: none"> 1 面レイアウト: 1920 x 1080 / 30 fps 4 面レイアウト: 1920 x 1080 / 20 fps 16 面レイアウト: 640 x 480 / 30 fps 	最大 32 台のカメラを同時表示できます。 動画圧縮形式 H.265 ² 、H.264、MJPEG ¹ 対応です。 同時表示可能なカメラの解像度とフレームレートの参考値は以下のとおりです。 [ビットレートを 4096kbps に設定した場合] <ul style="list-style-type: none"> 1 面レイアウト: 3840 x 2160 / 30 fps、1920 x 1080 / 60 fps 4 面レイアウト: 3840 x 2160 / 20 fps、1920 x 1080 / 60 fps 16 面レイアウト: 1920 x 1080 / 20 fps 32 面レイアウト: 1280 x 720 / 15 fps 	

機能	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
プレイバック	カメラの SD カードに保存されている録画データを再生できます。 		✓ ³	✓ ³
SRT	SRT はインターネットのような不安定なネットワーク環境で、H.264 や H.265 などのストリームを安全、確実に、遅延なく転送する次世代の映像伝送プロトコルです。		✓ ⁴	✓ ⁴

¹ MJPEG は ONVIF プロトコルのみで利用できます。

² 最新の H.265 対応状況は、当社 Web サイトのカメラ互換性情報を参照してください。

³ エンタープライズライセンスと Playback 拡張機能ライセンスが必要です。

⁴ エンタープライズライセンスと SRT 拡張機能ライセンスが必要です。

MPEG2-TS	MPEG2-TS は画像や音声データをまとめて送信するための規格です。モニターは MPEG2-TS ストリームに含まれている H.264 や H.265 の画像を取り出して表示します。		✓	✓
----------	--	--	---	---

2.5 セキュリティ

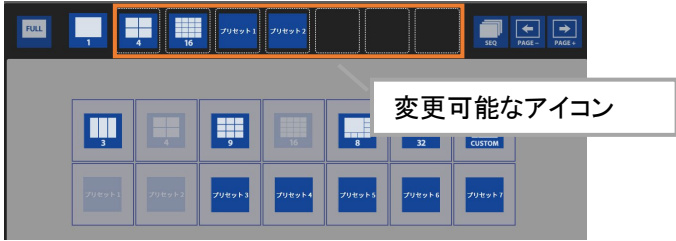

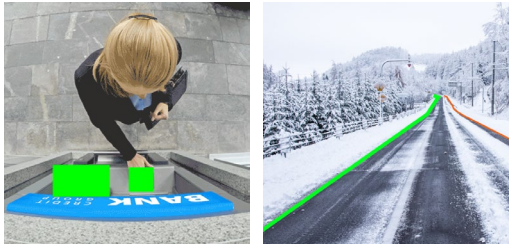
機能	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
操作ロック	モニター前面のボタンを使用できないようにします。	✓	✓	✓
USB ロック	モニターに接続した USB 機器を使用できないようにします。	✓	✓	✓
リモコンロック	リモコンを使用できないようにします。	✓	✓	✓
HTTPS	モニターと他のネットワーク機器(カメラやコンピュータ)との通信を暗号化します。		✓	✓
IP アドレスフィルター	モニターにアクセスできるネットワーク機器を IP アドレスで制限します。		✓	✓
AXIS SRTP	AXIS SRTP を使って映像を暗号化します。		✓ ⁵	✓ ⁵
LDAP	LDAP サーバーでモニターのユーザーとパスワードを一元管理できます。		✓ ⁵	✓ ⁵
IEEE 802.1X	IEEE 802.1X で保護されているネットワークにモニターを接続します。		✓ ⁵	✓ ⁵


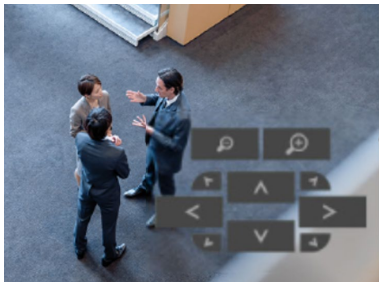
⁵ エンタープライズライセンスが必要です。

2.6 ライブ画面

分類	機能	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
設置	マルチモニター表示	モニター2 台に画面を表示します。 拡張表示:  複製表示: 		✓	✓
	画面の縦表示	画面を 90° /270° 回転します。マルチモニター表示対応です。		✓ ⁶	✓ ⁶
レイアウト	カスタムスクリーン	カスタムスクリーンのレイアウトをカスタマイズできます。  	✓	✓	✓
	カメラ位置の固定	カメラを固定し、ページ切り替えに関係なく、常に同じ位置に表示します。カスタムスクリーンのみに設定できます。 		✓	✓

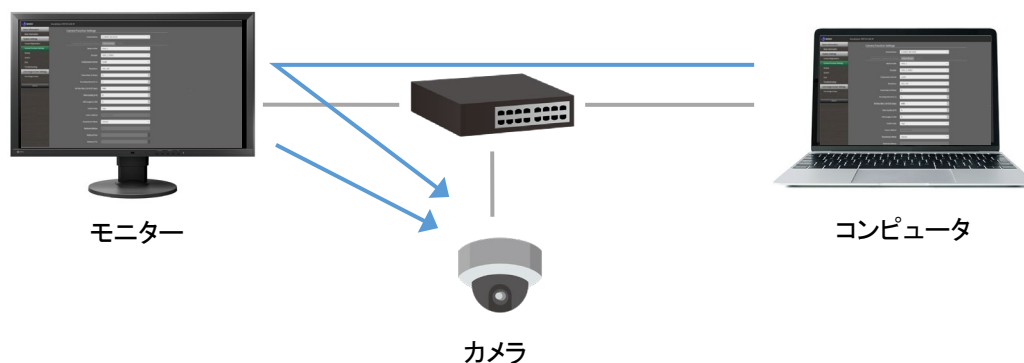
⁶ エンタープライズライセンスが必要です。

	アイコンアレンジャー	レイアウトアイコンの並び替えと削除を行います。 プリセットのレイアウトを最大 7 個作成し、アイコンを表示することもできます。  		✓ ⁶	✓ ⁶
カメラ画像	カメラ名表示	画像の左上にカメラ名を表示します。	✓	✓	✓
	カメラ名のカスタマイズ	カメラ名のサイズ、文字色(白/黒)、文字枠、背景、位置(左上/右上/左下/右下)を変更します。	✓	✓	✓
	視認性最適化機能	輪郭補正、暗部補正、ノイズ低減によりカメラ画像を見やすくします。	✓		
	プライバシーマスク/バーチャルライン	画像にプライバシーマスクやバーチャルラインを表示します。 	✓	✓	✓
カメラ PTZ	PTZ 操作	カメラの PTZ(パン/チルト/ズーム)を操作します。	✓	✓	✓
	マウスによる位置調整	カメラ画像をマウスでクリックすると、クリックした場所が中心になるようにパンとチルトが動作します。	✓		

	PTZ アジャスト	パン、チルト、ズームを実行したときの変化量を調整します。 		✓	✓
	PTZ 操作ボタンのオーバーレイ表示	カメラ画像上にマウスのカーソルを移動すると、PTZ 操作ボタンが表示されます。 		✓	✓
補助コマンド	カメラの補助コマンド	カメラの補助コマンドを実行し、ワイパーや赤外線機能进行操作します。	✓	✓	✓
	HTTP コマンド送信	ライブ画面の補助コマンドから、ネットワーク機器や IP モニター自身に HTTP コマンドを送信できます。		✓	✓
入力機器	リモコン	ライブ画面を操作します。	✓	✓	✓
	マウス	ライブ画面を操作します。	✓	✓	✓
	キーボード	ライブ画面を操作します。 L キーでレイアウトを切り替えるなどのショートカットキーにも対応しています。		✓	✓
	ジョイスティック	カメラの PTZ を操作します。AXIS T8311 ジョイスティックのみ対応です。		✓	✓

2.7 カメラの機能設定

Ver.5 と Ver.6 は、モニターとブラウザのどちらからでもカメラの機能設定を変更できます。



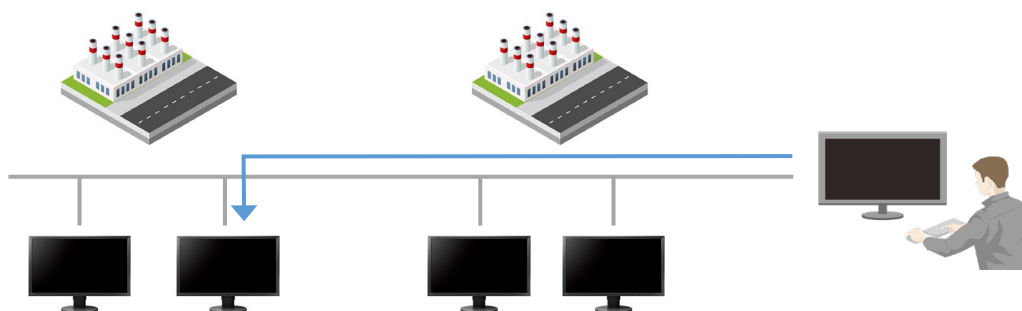
プロトコル	カメラの機能設定	Ver.4		Ver.5		Ver.6	
		モニター	ブラウザ	モニター	ブラウザ	モニター	ブラウザ
Panasonic/ i-PRO	カメラ情報表示/時刻設定	✓		✓	✓	✓	✓
	ビデオ設定	✓		✓ ⁷	✓ ⁷	✓ ⁷	✓ ⁷
	プリセット設定	✓					
	その他カメラ設定	✓		✓	✓	✓	✓
AXIS	カメラ情報表示/時刻設定	✓		✓	✓	✓	✓
	ビデオ設定	✓		✓	✓	✓	✓
ONVIF	カメラ情報表示/時刻設定	✓		✓	✓	✓	✓
	ビデオ設定	✓		✓	✓	✓	✓
	プリセット設定	✓		✓		✓	

⁷ アスペクト比(撮像モード)非対応です。解像度は表示のみです。

2.8 遠隔地にある IP モニターの管理

2.8.1 ブラウザを使った IP モニター管理

Ver.5 と Ver.6 には遠隔地にあるモニターのトラブルシューティングに役立つ機能が搭載されています。



機能	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
設定情報の移行	システムの設定情報をファイルに保存します。 バックアップ目的のほか、複数のモニターを設置する場合に、モニターを1台設定した後、同じ設定情報を他のモニターに読み込むことができます。	✓	✓	✓
ログ表示	操作ログとシステムログを表示します。	✓	✓	✓
ログ保存	操作ログとシステムログをファイルに保存します。	✓	✓	✓
接続確認	登録済みのカメラに対して ping や traceroute コマンドを実行します。		✓	✓
ソフトウェア更新	モニターのシステムソフトウェアを更新します。	✓	✓	✓
ライセンス認証	エンタープライズライセンスや拡張機能ライセンスを登録し、使用できる機能を追加します。		✓	✓
ライブストリーミング	モニターのライブ画面をブラウザに表示します。 遠隔地のモニターに問題が発生した場合に、ライブ画面に何が映っているのか確認できます。		✓ ⁸	✓ ⁸
ストリームリフレッシュ	ライブ画面のカメラ画像を最新の状態に更新します。 ストリームリフレッシュを実行すると、モニターはカメラに再接続します。 カメラ画像にエラーが表示されているときに実行すると、状況が改善する可能性があります。		✓	✓

⁸ エンタープライズライセンスが必要です。

2.8.2 ソフトウェアを使った IP モニター管理

ソフトウェア	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
EIZO IP Decoder Utility	<p>EIZO IP Decoder Utility は IP モニターを管理するためのソフトウェアです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク上の複数モニターのソフトウェア更新やライセンス認証を一括で行えます。 モニターの診断レポートを作成できます。診断レポートは EIZO が問題の解析に使用するためのもので、ユーザーは内容を見ることができません。 		✓	✓
EIZO Video Wall Plugin for Milestone XProtect	<p>EIZO Video Wall Plugin は Milestone XProtect VMS を使って IP モニターを管理するためのプラグインです。</p> <ul style="list-style-type: none"> VMS からネットワーク上のモニターを一元管理できます。 複数のモニターでビデオウォールを構築し、カメラの映像を表示できます。 		✓ ⁹	✓ ⁹
サードパーティ製 SNMP 監視用ソフトウェア (SNMP マネージャ)	<p>Simple Network Management Protocol (SNMP)はネットワークに接続されている機器を監視、制御するための通信プロトコルです。IP モニターは SNMP エージェントとして動作し、SNMP マネージャを使って監視できます。</p>		✓	✓

2.9 その他の機能

機能	説明	Ver.4	Ver.5	Ver.6
Web API	<p>Web API は HTTP プロトコルを使ってアクセスする API (Application Programming Interface)です。IP モニターは、ネットワーク機器やサードパーティ製ソフトウェア向けにモニター設定を取得、変更する API を提供します。</p>	✓	✓	✓
イベントルール	<p>指定したイベントが発生したときに、モニターから他のネットワーク機器に HTTP コマンドを送信します。モニター自身の Web API を実行することもできます。</p>		✓	✓
フェイルオーバー	<p>フェイルオーバーは VMS と一緒に使用することを想定した機能です。フェイルオーバー機能を有効にしたモニターは、サーバーと通信できなくなると、フェイルオーバー用に登録したカメラに直接接続して画像を表示します。</p>		✓ ¹⁰	✓ ¹⁰

⁹ 各モニターにエンタープライズライセンスが必要です。

¹⁰ エンタープライズライセンスと Failover 拡張機能ライセンスが必要です。